



奉仕を通じて  
平和を

2012-2013年度

# 広島北ロータリークラブ週報

2012年11月1日発行 Vol. 1332

国際ロータリー会長 田中 作次 氏  
国際ロータリーテーマ  
奉仕を通じて 平和を  
Peace Through Service

■会長 水野 勝 ■幹事 山内 盛利  
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530  
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/  
例会場 ホテルグランヴィア広島

■本日の例会	2012年11月1日(木)	第2109回
国歌斉唱		
ロータリーソング	「奉仕の理想」	
四つのテスト	職業奉仕委員会	
来客紹介	ロータリー家族親睦委員会	
会長時間		
幹事報告		
委員会報告		
同好会報告		
ニコニコ箱		
卓話時間	臨時総会 新会員卓話 本田善昭 会員	

## 前回例会報告 2012年10月25日(木) 第2108回

ロータリーソング	「それでこそロータリー」
来客紹介	ロータリー家族親睦委員会
会長時間	
幹事報告	
委員会報告	
同好会報告	
ニコニコ箱	
卓話時間	『悠悠タウン江波への高機能車イス 寄贈事業報告』 社会奉仕委員会担当

## 会長時間 会長 水野 勝

この20日(土)、21日(日)は地区大会が呉で開催されました。参加されました会員の皆様には大変お疲れ様でした。

大会1日目にはRI会長代理の基調講演、そして日本ロータリーEクラブ会長講演「Eクラブの設立・現状の課題」がありました。また別会場で副会長、広報、ロータリー情報、職業奉仕を対象に合同研修セミナーが行われ、京都伏見RCの田岡久雄さんが「ロータリーの認知度向上における広報のあり方」と題して講演されました。

大会2日目は皆様参加された方も多いと思いますが、姜 尚中さんの記念講演がありました。この中で印象に残っているのは、韓国の大統領は実に愚かな行動をとられた、今こそ日韓は手を携えて中国の膨張、台頭に対応し、アジアをまとめてゆかなければいけないのに、かつては戦争をしていたドイツとフランスがヨーロッパをまとめたように、このように話をされたことです。

第1日目の会長幹事合同セミナーでは、会長代理深川純一パストガバナが「韋駄天」と題して基調講演をされました。万福寺の和尚が今の天皇が皇太子であられた時に天皇としての心得について、天皇たる者韋駄天の心がけが必要です、と話されたそうです。韋駄天は仏のメッセンジャーやガードマンにあたる神で、日の出の一瞬の間に各家をまわって、一人一人に分け隔てなく幸せを祈って歩き、また一

瞬にして仏のもとに帰ってくる有難い仏の使いです。好き嫌いなく、すべての人の幸せを祈る、この韋駄天の心こそロータリーの職業奉仕に通じ、さらに国際奉仕、世界平和へとつながっていくものと思ひ、RI会長田中作次氏の「奉仕を通じて平和を」を聞いた時すぐにこの「韋駄天」が思い浮かびました。

続いて会長、幹事の役割について話されました。会長はクラブの象徴で、クラブの方針を打ち立て、会員のやる気を起こさせるアドバルーンを上げ、会員が「この会長の下で一丸となって頑張ろう」という気持ちを起こさせる、このことが最も重要な役割です。

一方幹事の役割は、全てのクラブ運営に関する最高執行責任者で、クラブのことに関する情報をすべて把握すべきであり、またその結果に対しても責任を持たねばなりません。故に幹事はクラブの情報に関し、知らないことでも知っているように振る舞わなければいけないし、そのような場面に会ったときは勉強しなければいけません。そしていかなる事柄に対しても判断、実行という役割を全うしなければなりません。一方会長は幹事とは逆の立場で、クラブの情報、運営に関して口出ししてはいけません。たとえ自分が精通していることでも、その運営は幹事に任せ、知らないふりをするのが象徴たる会長の所以です。このように会長と幹事は同じクラブの代表者でありながら、それぞれ全く違う役割を持ちますが、一方お互い助け合うという特別な関係を持たなければいけません。これが「会長幹事一体の原則」といわれるもので、会長は常に幹事をサポートし、幹事も常に会長を立てて補佐する、そうやってこそ健全かつ強力なクラブ運営ができるのです。以上のように話されました。

## 地区大会表彰

### クラブ表彰の部

- 2011-12年度 RI会長賞
- 2011-12年度 チェンジメーカー賞
- 2011-12年度 ロータリー財団年次寄付総額賞2位
- 2011-12年度 米山記念奨学会寄付総額賞 4位



### 個人表彰の部

- 30年以上100%出席者  
鵜飼 興治 会員

40年以上100%出席者

43年 岸本 秀夫 会員 41年 山本 忠男 会員



長寿会員表彰

88才 岸本 秀夫 会員 ・ 瀬川 正義 会員



おめでとうございます！

幹事報告

幹事 山内 盛利

- \*10月31日付けで鶴飼興治会員が退会となります。
- \*11月1日(木)の例会で臨時総会を開催します。
- \*11月例会予定表(BOX配布物)

同好会報告

野球同好会

\* 広京会について

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【自主出宝】

水野会員・増田副会長・山内会員・石井会員・島本会員

社会福祉法人 悠悠タウン江波施設長 渡部 貴則様、主任生活相談員 米田 慎志様本日はようこそお越し下さいました。本クラブよりお贈りさせて頂きました高機能車イスが、貴施設でお役に立つことを祈念申し上げます。本日の卓話ではお世話になります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

塩本(能)会員・迫会員・合田会員 悠悠タウン江波、悠悠タウン江波施設長 渡部 貴則様、任生活相談員 米田 慎志様、本日は例会へのご出席をありがとうございます。また、この度の車いす寄贈事業につきましては、様々にご協力とご理解を賜りまして、誠にありがとうございました。本日の卓話もとても楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願い致します。

水野会員・増田副会長・山内会員・石井会員・島本会員

今年度地区大会が無事終了しました。RI会長代理の基調講演、姜尚中氏の記念講演、共にとても良い話を聞かせて頂きました。また、参加された会員の皆様、お疲れ様でした。

岡崎会員 森鷗外生誕150年記念に寄せて。久方ぶりに郷里津和野店で「男のきもの展」を開催いたします。同時に九州を含む盛大な盆栽展が催されます。是非一度訪れてください。たまには座敷で一杯もいいものです。運転手付でお越し下さい。

岡部会員 今日、無事に4ヶ月かけて普通二輪免許を越智会員が取得しました。来月から「大型チャレンジ・ハーレーへの道」頑張ってください。

島田会員 先日は妻の誕生日に素敵な花を頂きありがとうございました。前日までは覚えていたのですが当日忘れかけていたので助かりました。ありがとうございました。

越智会員 今度の日曜日(10/28)で会社を設立して10周年になります。20年・30年と頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお祈りします。また先週カンボジアに視察旅行に行ってきました。カンボジアに興味のある方は是非お声掛け下さい。

杉山会員 本日ベルマーク\*をお集め頂いた皆様へ次週ご持参頂く様ご案内をさせて頂きました。よろしくお祈りします。

原田会員 悠悠タウンは私ども医師会が運営する施設で私の病院でも大変お世話になっております。渡部さん、米田さんよろしくお祈り致します。

当日計 19,000 円(内、web14,000 円) 累計 602,000 円

★=10,000 円 ☆=5,000 円 ◆=3,000 円 ◇=2,000 円



\*ベルマーク

食品・飲料・文房具・日用品などのパッケージに印刷されています。こちらを切り取って集めて、ベルマークを集めている団体に送ると、学校の教材や備品に変わります。

卓話

社会奉仕委員会担当

『悠悠タウン江波への高機能車イス寄贈事業報告』

特別養護老人ホーム 悠悠タウン江波

施設長 渡部 貴則 氏

主任生活相談員 米田 慎志 氏

当施設の車椅子



寄贈車椅子



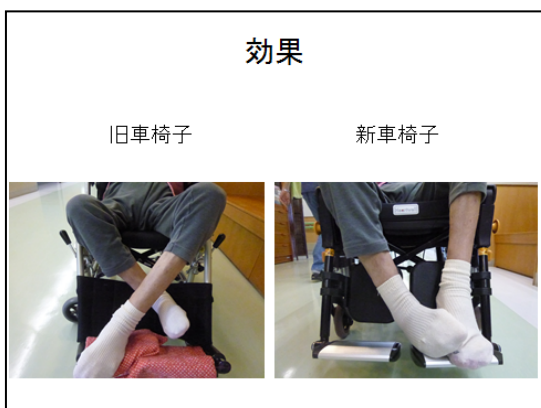
2種類のフットレスト→





**■寄贈車イスの特徴**

- ・自走式(自力でこげる)
- ・2種類のフットレスト
- ・リクライニング
- ・背中、座面の張り具合が調整できる
- ・骨盤ティルト
- ・利用者の身体状況に合わせた調整可



**■効果**

- ・骨盤が安定(リラックス)
- ・膝が曲がる
- ・褥瘡予防
- ・不随意運動が改善
- ・誤嚥予防
- ・表情が改善(安楽)

**■最後に**

- ・万人に対応する車椅子がたくさん必要であった
- ・入居者の重度化
- ・本人の生活の質が向上



**地区大会報告**

2012-2013年度、国際ローター第2710地区、地区大会が呉市の呉市文化ホールにて10月20、21日の二日間の日程で開催されました。開会冒頭、大之木精二ガバナーより呉市での20年ぶりの開催となることを祈念して力強い歓迎の挨拶が有りました。大会テーマ、「もっとローターを！心と行動に」もと、来賓、地区内会員、地区外会員、その他関係者を含め総勢1800人を超える参加者がかたり合い学びあいました。

第一日目の基調講演で、RI会長代理 深川純一様が、演題「韋駄天」というお話をされ、ロータリアンとしての心構えを熱く語られました。続いて合同研修会に参加し、広島北RCの姉妹クラブ京都伏見RC会員の、田岡久雄RI公共イメージコーディネーターより、「ローターの認知度向上における広報のあり方」について講義を受けました。ロータークラブの「公共イメージの向上」とか「認知度の向上」は、いくら広報委員会が頑張ったからと言っても広報委員会単独で解決できるものではなく、職業奉仕委員会は勿論ですが、すべての委員会の所属する委員会のメンバーが「自分たちの計画しているプロジェクトは、どのように公共イメージや認知度の向上に役立つのだろうか？」と企画の段階で考えれば、地域の人々に受け、場合によってはテレビやメディアが取り上げるようになる。そうすることによって、一般の方々にロータークラブの認知度を上げていくことにつながると話をされました。

そのためには、魅力あるプロジェクトを企画しそれを実践することと同時に双方向性の情報発信を心がけなくてはなりません。

私たち会員は、それぞれの職業分野の方々に協力をしていただき、より多くの人々の理解を得るプロジェクトを達成することで「職業を通じて得た経験や知識を活用してローターの公共イメージ向上を図る」と締め括られました。

今回の講義を聴講し、私自身が現在携わっている職業で一流と呼ばれる経営者を目指さなくてはならないと改めて感じました。第二日目の本会議では、クラブ表彰及び個人表彰が有りそれぞれ多くの表彰を受賞されました。その中でも広島北RC岸本会員の連続出席43年には唯々敬服です。

昼食会場では、ホストクラブである呉RCの心こもったおもてなしを受けました。(中でも“肉じゃが”美味しかったです。)  
 午後は、記念講演に東京大学大学院教授 姜 尚中氏が、演題「悩む力」—無縁社会におけるローターの役割—と題してお話しされ、ロータークラブの重要な役割について説得力のある語り口で心と心とを結ぶことの大切さを語られました。  
 私は、二日間を通して参加しとても有意義かつ今後ロータークラブの一会員として自身が何を達成していくべきなのかが、薄らとではありますが見えてきたように感じました。  
 今回参加されました皆様方が、それぞれのお立場で活躍されますことを祈念して報告とさせていただきます。

(会報IT委員長 鈴木孝幸 記)



※地区大会に出席しての感想を入会3年未満の会員に書いてもらいました。

#### 吉永 征史 会員

10月21日呉であった地区大会に参加させて頂きました。入会して半年が過ぎ、少しずつローターの活動にも慣れてきましたが、初めての参加という事もあり、緊張感で胸が一杯でした。  
 現地についてまず驚いた事は人の多さでした。それと同時にこれだけの大会の準備をするのは大変なことだと思いました。  
 いろいろな場面でローターアの団結力を感じる事が出来ました。  
 これからも、積極的に活動に参加させて頂き、大之木ガバナーの信条でもあります「もっとローターを！心と行動に」を心に刻み、自己改善を行い人間形成に努めたいと思います。



#### 本田善昭会員

新会員として、初めて地区大会に参加させて頂きました。開催地

が呉という事もあり、日帰りのタイトなスケジュールでしたが、その分内容の濃い経験となりました。大之木ガバナーをはじめ、ホスト役の呉RCの皆さんの熱も伝わって参りました。大会参加者の方々も大変元気で、私も負けないもっと積極的に活動しようと改めて感じました。



次年度は下関市で開催されます。今回参加出来なかった方は来年是非ご参加ください！

#### ■ 出席報告

2012年10月25日(木) 会員数 81名

出席 67名 欠席 14名

10月11日例会出席率 100%

#### ■ 来客者紹介 ローター家族親睦委員会

特別養護老人ホーム 悠悠タウン江波

施設長 渡部 貴則 様

主任生活相談員 米田 慎志 様

#### ■ 次回例会 2012年11月8日(木)

卓話:財団プログラム委員会担当

『そうだったのか！ 財団の学べるニュース』

食事:100万\$ 食事(海鮮丼)

